

東北地方民俗学合同研究会のご案内

秋田県民俗学会会長 鎌田 幸男

大会実行委員長 小田島清朗

時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、平成21年度の「第27回東北地方民俗学合同研究会」を下記のとおり開催しますので、ご案内いたします。

大会テーマは「民俗から現代の群舞を考える——盆踊りからよさこいソーランまで」。伝統芸能の盛んな東北ですが、盆踊りは地域社会の変容に伴い、さまざまな変化を見せています。一方、全国を席卷している「よさこい」系の踊りが東北でも盛んです。これら集団舞踊が成り立つ根拠や地域社会との関連等を、現代の民俗として研究していきたいと存じます。

記

- 1 日時 平成21年11月7日(土) 13:00~17:15
- 2 会場 たざわこ芸術村(わらび座) 温泉ゆぼぼ 「紫苑の間」
(秋田県仙北市田沢湖卒田字早稲田430 TEL 0187-44-3333)
- 3 テーマ 「民俗から現代の群舞を考える——盆踊りからよさこいソーランまで」
- 4 日程 12:30~13:00 受け付け
13:00~13:05 開会あいさつ
13:05~13:25 歓迎アトラクション(円満造甚句踊り・ドンパン踊り・ロックドンパン)
13:30~13:50 問題提起「現代の群舞について」
秋田県民俗学会会長・鎌田幸男
13:50~13:55 休憩
13:55~14:15 発表①「よさこい系踊りの中の花笠踊りの位置(仮題)」
(山形県・菊地和博氏)
14:20~14:40 発表②「群舞の楽しみ——福島県いわき市のじゃんがらを通して(仮題)」
(福島県・太田史人氏)
14:45~15:05 発表③「寺崎はねこ踊りにみる群舞化のプロセスと民俗的な意味」
(宮城県・小谷竜介氏)
15:10~15:30 発表④「盛岡さんさ踊りの〈創造〉」
(岩手県・大石泰夫氏)
15:35~15:55 発表⑤「黒石よされにみる踊り文化の民俗的背景(仮題)」
(青森県・小野寺節子氏)
16:00~16:20 発表⑥「都市民俗学からみたヤートセ秋田祭の祝祭性」
(秋田県・平 辰彦氏)

16：20～16：30 休憩

16：30～17：15 各県発表者並びに一般参加者によるバズセッション
「よさこい」の今後の課題－民俗の立場から、ほか」

17：15～17：20 諸連絡

5 懇親会 18：00～20：00 場所は温泉ゆぼぼ内
(わらび座役者のアトラクションあり)

6 費用 資料代 1000 円

懇親会費 4500 円

宿泊費 7000 円（1泊朝食付き）

宿泊は温泉ゆぼぼのホテルで、原則として3～4名の相部屋となります（同室希望の方は、申し込み時に名前を書き添えて下さい。また、1人部屋・2人部屋を希望の場合は、その旨を書き添えてお申し込み下さい。料金は高くなります－お問合せ下さい）

田沢湖や角館周辺のホテルを希望の場合は、各自でお願いします。

7 参加申し込み **10月20日(火)までに**

下記へお申し込み下さい。郵送・電話・FAX・メールのいずれでも結構です。

〒014-1192 秋田県仙北市田沢湖卒田字早稲田 430

(財)民族芸術研究所 小田島清朗 宛

TEL・FAX 0187-44-3903 E-mail:odashima@hana.or.jp

なお、秋田新幹線（または田沢湖線）を利用される方は、JR 角館駅とたざわこ芸術村間にシャトルバスがあります（片道10分）。

（1日9往復運行。角館駅発＝9：45、10：25、12：25、13：40、15：45、16：25、

18：05、19：05、21：05

たざわこ芸術村発＝8：55、9：55、10：55、12：55、14：55、

16：00、16：55、18：20、20：20、21：20）

たざわこ芸術村の施設内には、売店・喫茶店・お食事所・地ビールレストラン・温泉等があります。

大会の翌日、わらび劇場で午前10時半から、秋田の酒造蔵を舞台にしたミュージカル「舞子の蔵」が上演されますので、ご希望の方はぜひ観劇して下さい（前売り料金は通常3675円ですが、宿泊者は3300円に割引）。

以上